第2号様式

事務事業評価シート兼総合計画実施計画書

作製日　令和2年7月3日

事業ID	269	2次評価対象外事業	－	分野	5	05　5産業・観光	課 名	産業振興課
事業コード	00008			基本施策	2	02　2 交流を創りだすまちづくり	班 名	産業振興班
事業名	厳島湿生公園活性化			大施策	1	01　1 魅力づくりと観光の推進	担当者	篠生　裕也
				小施策	1	01　1 観光・交流事業の推進	副担当	久保田・伊丹

◆事業の説明

事業の概要	厳島湿生公園を観光拠点として事業を実施する団体が、相互の連携及び連絡調整を取り、公園の活性化、観光事業を推進（町の観光事業推進） 厳島湿生公園活性化事業連絡会 ・竹灯篭の夕べ（3000本の灯篭とホタルの共演による幻想的な景観の演出） ・あかりの祭典（ランタン、イルミネーションによる美しい明りの演出）
補足説明	
根拠法	
計画等	

◆事業の予算

（単位：千円）

会計	001	款項目	06	01	02	大事業	000103000　厳島湿生公園活性化

	R1決算額	R2決算見込	R3事業費	R4事業費	R5事業費
直接事業費	1,207				
人件費	5,459				
事業費合計	6,666				
国庫支出金	0				
県支出金	0				
地方債	0				
その他	0				
一般財源	6,666				

◆事業の対象・活動・成果

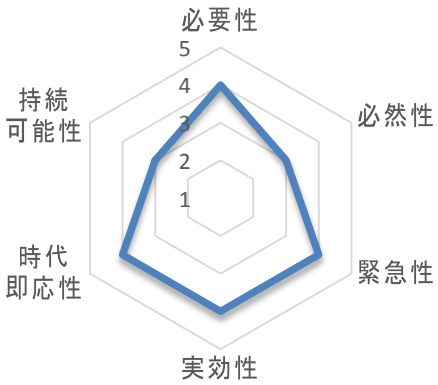
対象（誰・何に）	公園来場者 竹灯篭の夕べ（20強の各種団体により竹の切り出しからオブジェ作成、当日の運営を実施、あかりの祭典（井ノ口地区自治会、小学校等協力製作）
活動（何を）	厳島湿生公園を活用した観光の推進 ・竹灯篭の夕べ（5月） ・あかりの祭典（12月）
成果（めざす形）	魅力の発信、来町者の増加

◆事業の指標

	指標	単位	R1実績	R2見込	R3計画	R4計画	R5計画
対象（誰・何に）			0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0
活動（何を）	竹灯篭の夕べ来場者数	人	3,000	0	3,000	3,000	3,000
	あかりの祭典来場者数	人	2,500	0	2,500	2,500	2,500
			0	0	0	0	0
成果（めざす形）			0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0

◆事業の現況評価

必要性	事業の必要性は薄らいでいませんか？	[4点] 依然としてニーズが高い
必然性	行政が関与しなければならない事業ですか？	[3点] どちらとも言えない
緊急性	即座に対応しなければならない事業ですか？	[4点] 依然として緊急性が高い
実効性	手段（やり方）は適切なものとなっていますか？	[4点] おおむね効果や影響が表れている
時代即応性	事業の目的が色あせていませんか？	[4点] おおむね時代の変化や課題に対応している
持続可能性	やればやるほど職員の負担となっていませんか？	[3点] どちらとも言えない



評価理由	町外からの来場者も増え観光事業として効果がある

◆事業の状況・課題・提案・方針

状況	竹灯篭の夕べ（5月）、あかりの祭典（12月）を開催
課題	竹灯篭作成等準備にかかる作業時間が過多 来場者数増に伴う体制整備、公園の安全性の確保及び持続可能な環境の整備 地域協力団体の理解
提案	継続して地域活動を支援する。
方針	地域協力者に支えられた事業であり、実行委員会への補助を継続

一次評価（主管課）	②現状維持	二次評価（内部評価）	②現状維持